



北見商工会議所報

The Kitami Chamber of Commerce and Industry



令和8年新年交礼会では約320人が集い、新しい門出を祝いました。
開催中のきたみホワイトイルミネーションは6シーズン目を迎え、冬の北見市の風物詩として定着しました



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
中小規模法人部門
ブライツ500

北見商工会議所は、「健康経営優良法人ブライツ500」の認定を受け、会員事業所の「健康経営」を推進しています

2026年 1月号
隔月発行No. 182

CONTENTS

- 新年のごあいさつ 舩川誠会頭
- 午年生まれ常議員・議員 新年の抱負
- 新年交礼会開催
- 新しい正副部会長決まる
- きたみde街コン復活
- 中心商店街歩行者通行量調査実施

新年のごあいさつ 北見商工会議所会頭 舛川 誠

事業者への支援強化、各種事業を積極的に

新年明けましておめでとうございます。
令和8年の輝かしい新春を皆様と共に迎え来ましたことを心より、お慶び申し上げます。
皆様には日頃より当所運営と事業活動にご理解、ご協力を賜っておりますことに重ねて感謝を申し上げます。

昨年11月に、任期満了によります商工会議所の議員改選が行われ、議員85名による新たな体制のもと、私自身も3期目となる会頭職を引き続き務めさせていただくことになりました。また、副会頭・専務理事の三役につきましても再任となっており、皆様には、これまで同様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、わが国の経済は、女性初の高市早苗首相が誕生し、成長型経済への移行に向けた正念場を迎えていると言われており、そのためには円安・原油高に伴う原材料や資源価格の上昇等によるコストプッシュ型インフレから、需要拡大によるデマンドプル型インフレへと移行し、経済の好循環を図ることが求められております。

しかしながら地域では物価上昇に賃金上昇が追い付かず厳しい状況が続いており、加えて人口減少と高齢化、若年者の流出による人手不足や地域内市場の縮小に対する不安等、

会員企業から多くの声が寄せられております。

3期目においては、こうした声に耳を傾け、地域内中小・小規模事業者の課題に対する支援を強化するとともに各種事業を積極的に実施して参りたいと考えております。

まず1つ目には、企業における「稼ぐ力」の強化であります。人口減少が進む中、国内や地域市場が縮小しております。企業が持続的な成長を実現するためには「変革」に挑み、「付加価値」と「生産性」を向上させ、「稼ぐ力」を強化することが不可欠であります。新分野進出DX・GX推進、域外・海外展開等に挑戦する企業をバックアップするとともに企業におけるICT・メディア等を活用した情報発信の支援を強化して参ります。次は企業の維持・存続と深刻化している人手不足についてであります。

先行きに対する不安や人手不足、さらには後継者の確保ができず事業を断念する事業者が増加しており、私共の会員企業においても廃業はここ数年、毎年30社を超えております。商工会議所では、北海道事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、後継者に悩む事業者に対するマッチング支援等を実施し、事業承継に取り組むとともに北見市はじめ市内支援機関・教育機関と連携し、創業を後押ししてきました。引き続き関係機関との連携を強化し「地域力」の源となる地域企業の維持・存続を図って参ります。

また、学生の就職活動がネットを介したものに様変わりしています。さらに学生からは「地元企業を知らない・分からない」といった声を聞くことが多く、今後は教育機関や学校との連携を強化し、企業による出



前講座や企業見学会等を行い、地域の学生・子ども達に地元企業の認知度を高め、採用につなげるとともに近年増加している外国人材の採用・雇用環境の整備にも注力していきます。

再開発事業では、これまで北見市休日夜間急病センター、北見経済センタービル、分譲マンションが完成さらに既存施設の解体がほぼ終了し、この後高齢者福祉施設・交流広場・駐車場の整備と、いよいよ本年が事業完了に向けた最終年度となります。今後も北見市の協力のもと事業完了までしっかりと事業施工者と連携を図り、事業推進に協力していきたいと考えております。

また、北見市は昨年から財政健全化アクションプランを進めており、当所も企業版ふるさと納税、ふるさと納税やネーミングライツなど協力いたしておりますが、一部会員企業からは、「仕事が大きく減った」「経営が立ち行かない」等の声も寄せられております。昨年要望いたしておりますが、ぜひこれまでの1年の取り組みの検証・確認を行っていただき、次のアクションプランの実施に活かし、取り組んでいただきたいと思っております。商工会議所といたしましても引き続き市政に協力して参りますので共に難局を乗り越えて参りましょう。当所は、地域唯一の総合経済団体として、関係機関と連携し、地域の発展・明るい未来の創出に取り組んで参りますので、引き続き皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

北見市のさらなる発展と会員企業のますますのご隆盛、また、皆様にとりまして素晴らしい一年になりますことをご祈念申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。(新年交礼会会頭あいさつ抜粋)



午年 常議員・議員



新年の抱負

馬の如く力強く駆け抜ける 1 年に

荒井 勉さん 〈当所議員〉（昭和29年6月生まれ）

(株)勉強屋本部 代表取締役

本年は「丙午（ひのえうま）」の年です。古来より陽の気が極まるとされるこの年は、変化を恐れず情熱を持って物事に取り組むのに最適な年といわれています。北見市においてもアフターコロナを経て新たな経済の動きが求められています。私自身、年男としてこの勢いに乗り、自社の発展はもちろんのこと、商店街や地域経済の活性化に向けて、馬の如く力強く駆け抜ける 1 年にしたいと考えております。

環境変化に対応、事業拡大も

京塚 啓司さん 〈当所議員〉（昭和41年11月生まれ）

(有)マークス 代表取締役

大病もせずに、還暦を迎えられることに感謝。健康管理として7年前から週2回ジム通い。食べ過ぎないように気をつけています。環境の変化への対応を第一に考え、3年前から事業拡大を始め、このたび女満別空港のレンタカー事業をスタートしました。今年は家族で海外（ハワイなど）にも行きたい。

柔軟な発想、さまざまな角度から前進

高橋 嗣雄さん 〈当所議員〉（昭和53年3月生まれ）

北都板金工業(株) 代表取締役

縁起が良いといわれる年男4回目!!弊社は70周年・新北見市は20歳という節目の年に、議員としてやりたいことが沢山ありすぎて楽しみです。北見に戻って来てもうすぐ10年、札幌に始まりロサンゼルス・台北・東京と過ごしてきた沢山の経験を北見から北海道・日本全国・世界へと発信していけるように、柔軟な発想とさまざまな角度から自分らしく前進していく1年にしたいと思います。

新ジャンルの仕事、次男のダンス応援

天内 健吾さん 〈当所常議員〉（昭和53年4月生まれ）

(株)天内工務店 代表取締役社長

札幌の「フェイクグリーン」（人工観葉植物）を作っている会社の事業を引き継ぐことになりました。葉っぱを仕入れて、加工・組み立てして製品にする、当社にとって新しいジャンルの仕事に取り組むこととなり、楽しみでもあります。昨年次男がグループとして出場した高校生以下のダンススタジオの全国大会エスディー・リーグで優勝。予選・本選に家内と応援に行っていますが、とても楽しみとなっています。

どば 驚馬に鞭打つ

桑原 賢史朗さん 〈当所常議員〉（昭和53年5月生まれ）

桑原電装(株) 代表取締役社長

いよいよ「若手」といわれなくなってきたのは、見た目がそうさせるのか、年齢がそうなのかは分かりません。

経営課題も多く、環境変化も大きい最中ですので脇目をふらず馬の如く駆け抜ける年としたい、と自分に鞭打って気合いを入れ直しています。

感謝胸に議員務め、仕事に精一杯尽力

黒部 一哉さん 〈当所議員〉（昭和53年8月生まれ）

(株)ホテル黒部 代表取締役

昨年の議員改選で議員に選任いただきました。

当家は長きにわたり、北見商工会議所に変えてお世話になっております。その感謝を胸に、微力ではありますが、議員として務めさせていただきます。

物価上昇など厳しい環境下ではありますが、今後も皆さまに快適にご利用いただけますよう、精一杯尽力してまいります。

オホーツク管内の市町村に
ウェルビーイングを
お届けします!

あなたの未来を強くする

 住友生命

住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032

お菓자에文化と真心を添えて

菓子屋 大丸

本店/北見市北2条西2丁目
電話0157-24-2816
常盤店/北見市常盤町3丁目3番20号
電話0157-57-7180



株式会社 小柳中央堂

<https://www.koyanagi-net.co.jp/>

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
☎:0157(36)7111(代)
FAX:0157(36)7333



令和8年新年交礼会

各界から約320人が出席し、
新年の幕開け祝い、地域発展願う

会頭が新年の抱負

当所の令和8年新年交礼会が1月5日、当所役員・議員・会員、市内各界の代表ら約320人の出席によりホテル黒部で開かれました。

式辞の中で、舩川誠会頭は3期目の会議所運営について、「中小・小規模事業者の課題に対する支援を強化するとともに、各種事業を積極的に実施していきたい」と述べました。その上で、具体的な事業として、企業の「稼ぐ力」の強化、企業の維

式辞を述べる舩川会頭



「年賀の辞」を述べる武部衆議院議員、川原田衆議院議員、辻市長のメッセージを代読する武田副市長、手締めの音頭をとる船橋JC理事長

会員支援を強化し、積極的に事業を展開

持・存続と深刻化する人手不足対策をあげ、これらの現況や考え方を交えて取り組み事例を示しました。

また、昨年度、始動した北見市の財政健全化計画アクションプランについて、市に検証を求めるとともに、会議所として市の歳入増に協力することにも言及。「地域唯一の総合経済団体として、関係機関と連携し、地域の発展・明るい未来の創出に取り組んで参ります」などと新年の抱負を述べました。

「年賀の辞」には3人が登壇。武部新衆議院議員は「私たちの地域はものづくりの地域。市内商業高校、工業高校の専門機能を強化して地域に必要な人材をつくっていくことに力を入れていきたい。皆さんと力を合わせて明るい令和8年を干支のようにエネルギーに馬力よく駆け抜けていきたい」と抱負。

川原田英世衆議院議員は「北見市は可能性がたくさんあるまち。課題を乗り越えていく大きなチャンス的一年でもある。北見の未来を考え、各

業界・世代を乗り越え連携して、北見の未来をともにつくる1年に」と呼びかけました。

続いて、公務のため欠席した辻直孝市長のメッセージが武田雅弘副市長から披露。この中で、辻市長は「財政健全化とふるさと北見の発展に向け、決して諦めず、前例のない改革などを躊躇なく前に進め、北見がだれもが住みたい、住み続けたいとなる笑顔広がるまちとなるよう全力で取り組んで参ります」と市政のかじ取りに意欲を示しました。

このあと、酒樽のふたを開ける「鏡開き」が北見市議会の中崎孝俊副議長（飯田修司議長の代理）が音頭を取り、市内各界代表15人により威勢良く行われました。

箏と尺八による「春の海」など新春らしい邦楽が流れる中、出席者はあいさつを交わし、新年の幕開けを祝うとともに、地域のさらなる発展を願いました。最後に北見青年会議所の船橋悠太理事長の三本締めにより閉会しました。（担当 総務部）





本年もよろしくお願い申し上げます。



北見ハッカ通商
KITAMI HAKKA TSUSHO Co.
北見市卸町 1-7-3 TEL(0157)66-5655



試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
科学機器・理化学器械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町 1 丁目 6 番地 2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
<https://www.ohtsuki-r.co.jp>

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部 札幌営業部

**税理士法人
中央総合会計北見**

税理士 井内 敏 樹
税理士 西 村 純 一

北見市北 3 条東 2 丁目
電 話 (0157)24-8866
FAX (0157)24-6108

おいしくてためになる
お菓子づくりを




議員改選後初の部会で 新しい正副部会長決める

議員改選後、初の部会が12月中旬にそれぞれ開かれ、正副部会長が決まりました。

各部会では、役員選任、今後の部会活動を協議したほか、講話として「省エネルギーの取組等による脱炭素経営のメリット」について、北海道、北海道電力の担当者からオンラインにより説明を受けました。

この中で、空調設定温度の適性化や窓断熱パネルによる低減など「運用改善」、空調・高効率エアコンへの更新、LED導入など「設備更新」の各事例について、省エネ効果・削減金額とともに紹介。出席者は自社の省エネ対策の参考にしようと熱心に耳を



建設業部会

傾けていました。

令和9年末までに一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入が終了することからLEDへの切り替えが必要となつていきます（継続使用、在庫の売買・使用は可能）。

6部会の新部会長、副部会長は下記の通り（敬称略）。

（担当 後藤 達哉）

[商業部会]

（副部会長 五十音順）

- 部会長 坂口政義
- 副部会長 荒井 勉 市川隆博 北野達志 小柳亨信

[工業部会]

- 部会長 亀井 滋
- 副部会長 紺野賢太郎 佐藤貴彦 渡辺主人

[建設業部会]

- 部会長 岡村金司
- 副部会長 加藤雄市 鴨下辰哉 佐々木雄一 篠尾和孝
中神 拓 松井順仁 八木雅之

[理財部会]

- 部会長 中地大介
- 副部会長 近江孝介 東田武彦 藤澤慎也 弓山充康

[サービス業部会]

- 部会長 杉田英寿
- 副部会長 柏尾典秀 渡辺裕之

[運輸車両部会]

- 部会長 福村泰司
- 副部会長 京塚啓司 桑原賢史朗 竹田貴彦 堂田佳裕

きたみde街コン

74人が5店で交流

「きたみde街コン」が11月15日、山下町の協力飲食店を会場に実施されました。

当所と同街コン実行委員会が若者の出会いの場、街中の飲食店の賑わい創出を目的に主催。コロナ禍により令和2年以降中止されていましたが、復活したもので9回目。

今回は30代を中心に市内・近郊、遠くは札幌から74人が参加。メンテルスクエア（ロータリーひろば）で受付、河合昭徳副会頭のあいさつのあと5店を巡る交流を行いました。

参加者アンケートには、「また参加したい」との声が約7割あったほか、「普段交流することのない方と知り合えた」「いろいろな店舗に行けるのが良かった」などの感想が寄せられました。（担当 古川佳佑）



「きたみde街コン」受付会場、「きたみホワイトイルミネーション」点灯式、「クリスマスリース教室」



きたみホワイトイルミネーション

赤十字病院側イルミ拡充

『がんばろう北見！』応援実行委員会（委員長 河合昭徳当所副会頭）主催による「きたみホワイトイルミネーション」が11月28日、マルゲンぽん鯉小公園（小公園）で始まりました。

今季は北見赤十字病院側を拡充し、ツリーをイメージした空間、撮影スポットを増設しました。

初日は学生や親子連れらが見守る中、同実行委員会の関係者による点灯式を無料提供のココアも用意し実施。同公園の夜景は9万個のLED電球の青・白・ピンクなどの光で幻想的な雰囲気に変。来場者は写真や動画を撮影したり、散策したり楽しんでいました。1月31日（午後4時～同9時）まで。同実行委員会では、事業の継続実施に向けて芳志を1口1000円から商工会議所窓口にて随時募っております。

皆様のご協力をお願いいたします。

（担当 武田卓）



クリスマスリース教室

10人が手作りに熱中

当所と香り彩るまちづくり推進機構主催の恒例の「クリスマスリース教室」が12月6日、市民10人の参加により「まちなかSHOW10」（北2西2）で実施されました。

同機構の長部こずえさんの指導を受けながら、参加者は、地場産トドマツ枝葉を1本のワイヤーでまるい土台にくくり付け、ヒバも使ってリースのベースづくりに集中。バラの実や唐辛子リボンなどで飾りつけ、2時間ほどで完成した手作りリースに目を細めていました。配布された飾り（イネ、水引）に変えて正月飾りにも活用できるリースとなっています。

（担当 古川佳佑）

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL (0157) 24-8711 (代)
FAX (0157) 24-1553

空港でのお買い物は

村一番



日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(0152) 74-3715

オホーツクの元気を全力応援！

- ✓ 専門家無料経営相談
原則第2・第4月曜日
- ✓ 小規模企業共済
経営者の退職金制度
- ✓ 専門家の長期派遣
経営課題を根本から解決
- ✓ 経営セーフティ共済
連鎖倒産防止制度
- ✓ 海外展開支援
現地視察、商談、計画ブラッシュアップ等
- ✓ 人材育成
中小企業大学校 旭川校

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
北見経済センタービル5階 担当：松田
TEL：0157(57)5677 FAX：0157(57)5688





村井小泉建設株式会社

〒090-0834 北見市とん田西町212番地7
TEL (0157) 23-2535 FAX (0157) 22-4354

【豊地事業所】

〒090-1587 北見市豊地69番地7
TEL (0157) 36-8120 FAX (0157) 36-8121



株式会社 安全

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

ガラス事業部

TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーゼル事業部

TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部

TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の とうりんせもん

TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・紋別営業所・中標津営業所

オホーツク圏に精通する 地域経済の情報企業



■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査 ■データサービス

おかげさまで創業 65年

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0046 北見市北6条西5丁目1番地
Tel (0157) 23-6288 / fax (0157) 24-1033
URL: <http://www.toa-research.co.jp>
E-mail: info@toa-research.co.jp

不動産賃貸・管理・売買・建築



株式会社セクト

本 店
北見市とん田東町404番地
TEL 0157 23-2103
TEL 0157 23-2183

いい部屋ネット北見店

北見市高栄東町1丁目11番2号 イオン様向
TEL 0157 23-8126

美幌支店

美幌町稲美90番地96
TEL 0152 73-3000

宅地建物取引業 北海道知事 オホ (6) 第292号・賃貸住宅管理業 国土交通大臣 (2) 第2708号
営業時間 / 10:00~18:00 定休日 / 水曜日・第3火曜日

<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索

令和7年度中心商店街歩行者通行量



歩行者総数

全街路で減少し最少に
「買物」目的 10%台に落ち込む

令和7年度中心商店街歩行者通行量動態調査結果

[10月10日(金)~12日(日)、中心商店街5カ所・1日10回調査]

3日間の通行量は、前年比31.5%減の4,342人。前年、調査期間中の「北見秋祭」が本年度は前週開催であったことによる人の行き来が影響したと思われます。この通行量はこれまで最少の令和元年度(4,463人)を下回りました。

街路別では、大通1,428人(前年比35.1%減)、中央通940人(同32.4%減)、銀座通821人(35.6%減)、二番街694人(同19.6%減)、一番街459人(同25.2%減)と、全街路が減りました。

客層別では、「用務」70.1%(前年51.7%)、「買物」16.3%(同36.7%)、「通学」7.3%(同4.9%)「通勤」6.3%(同6.7%)。買物は10%台に落ち込みました(令5/23.1%)。

年齢層別では、高齢層1,990人(前年比5.0%減)、中年層1,553人(同44.2%減)、若年層799人(同45.4%減)。各層別割合は、高齢層45.8%(令5/44.1%、令6/33.0%)、中年層35.8%(令5/32.5%、令6/43.9%)、若年層18.4%(令5/23.4%、令6/23.1%)。高齢者の割合が増えています。

曜日別では、金曜日1,869人(前年比3.9%減)、土曜日1,379人(同42.3%減)、日曜日1,094人(同45.4%減)。金曜日が微減にとどまり、割合は、金曜日 43.0%、土曜日 31.8%、日曜日 25.2%となっています。

動態別では、単身86.2%、友だち連れ6.8%、カップル4.0%、子ども連れ3.0%。前年と比べ単身者が増えています。

また、特別追加調査(栄通、中央通〈北2条〉)、特別調査交差点(大通・銀座通、大通・栄)も前年と比べて2割から4割程度減少しています。詳しくは、当所ホームページをご覧ください。

(担当 池亀 由基)



セミナー抄録

「現場で役立つカスハラ対応の基本」

(11/10)では、受講者17人が(一社)国際ストレス脳科学研究所代表理事の山本恵子さんから、(カスハラ(カスターマールハラスメント)とクレームの違い、カスハラを受けたときの心の仕組み、カスハラ対応の基本スキルなどについて学びました。(担当 古川佳佑)

「創業実践セミナー」(11/10)

では、受講者3人が中小企業診断士、社会保険労務士の藤田貴史さん(合同会社ふじた経営企画代表社員)から、創業の手続き・補助金、マーケティング、財務の基礎、労務管理などについて事例を交え説明を受け、自身の創業計画や思いの確認をする機会にもなったようです。(担当 武田卓)



創業入門cafe

「創業入門Cafe」(11/29)では、

受講者7人が中小企業診断士、社会保険労務士の藤田貴史さんの説明により、創業の手続き・届出、创业者の現状、経営者としての心構え、ビジネスモデルなどについて理解を深めました。

起業を目指す恒例の初心者コースですが、今回は、名称に「Cafe」をつけ、より気軽に参加できるよう配慮しました。受講者は30〜70代、女性6人、男性1人の顔ぶれでした。(担当 武田卓)

「働きやすい職場づくりのための世代別価値観」をテーマにした「経営セミナー」(12/2)では、世代間ごとに感じる職場の価値観の違いを学び、受講者33人が人材確保・定着の一助にしようとして、日本教育実務協会理事長の青山夕香さんの説明に耳を傾けました。(担当 安藤辰徳)

「事業継続力強化計画セミナー」

(12/8)では、受講者3人が中小企業診断士の酒井和輝さんから、災害等の緊急事態における企業の「事業継続計画(BCP)」、及び簡易版となる「事業継続力強化計画」について学びました。

酒井さんは、BCPを構成する「緊急」「災害」の事例、「事業」「計画」



事業継続力強化計画セミナー

に係る考え方に触れ、同計画(事前・災害等発生後にすべきこと)の要件に関する「事業の継続・早期復旧を可能とする緊急時の方法・手段についてだれがいつまでにどのように実施するか、落とし込む必要がある」と。

国が推奨する事業継続力強化計画の策定(登録制度)ですが、策定を「した」「検討中」の中小企業は2割程度国内の災害発生件数は増加傾向。こうした中、事業継続力強化計画策定の効果について、「自社の棚卸しの機会として捉える」「取引企業として評価される」「生き残り、さらに業績を伸ばす可能性」など具体例を交えて説明しました。

「災害後の事業継続を考える90分」とも題された同セミナー。受講者への質問も重ね、BCPの理解をより深めることにもつながったようです。

(担当 後藤達哉)



北見石油販売株式会社

代表取締役 原谷 真人

〒090-0834 北見市とん田西町378番地2
電話 (0157) 33-3833

http://www.kitaseki.com/
E-mail: info@kitaseki.com

北見の「食」を元気に、豊かに、そして美味しく

回転寿し
トリトン
TORITON

三輪店 北見市東三輪4丁目12番地
夕陽ヶ丘店 北見市美芳町2丁目5番1
遠軽店 遠軽町大通り北7丁目80



HOKUSHIN
New Frontier Spirit.

北辰土建株式会社

取締役会長 鴨下 泰久
代表取締役社長 鴨下 辰哉

〒090-0030 北海道北見市北10条東4丁目1番地
TEL (0157) 24-8624(代) FAX (0157) 61-2097
http://www.hokushindoken.co.jp
E-mail: hokushin@cocoa.ocn.ne.jp



これまでも、これからも、
地域とともに。



北見信用金庫



市民が参加した青年部11月例会



青年部11月例会

「BONCHI NIGHT」に

約300人来場

青年部の11月例会は7日、会員52人の出席により、一般市民の参加を募った「BONCHI NIGHT」として、OTTOセントラルパーク（中央公園）で開かれました。

あらためて はじめまして。



株式会社 日専連ニックコーポレーション

〒090-0042 北見市北2条西3丁目6番地
TEL.0157-66-2000 FAX.0157-24-1109



女性会11月例会

救急蘇生法を実技交え学ぶ

女性会の11月例会は25日、会員19人の出席により、北見経済センタービルで開かれました。

正副会長、部会などの報告に続き、短時間救命講習が北見消防署東出張所の小村光紀さんを講師に実施されました。

「北見ローカルカルチャー再発見」をサブテーマに、北見ならではの食、酒、音楽を楽しむイベント。前売り券（3000円、400枚）はSNSや会員を通じて完売しました。

当日は、雪が降る悪天候にもかかわらず約300人が来場。炭火による焼肉、海鮮、カクテル、DJを交えた音楽を堪能しました。青年部では今後も北見の地域力を高める活動が続けることとしています。（担当 武田卓）



特定建設業

金 岡村建設株式会社
OKAMURA

代表取締役会長 岡村 金司
取締役社長 竹内 康博

北見市北1条東5丁目
☎(0157)24-3165(代) FAX24-1555



救命講習を行った女性会11月例会

小村さんから心肺蘇生法やAEDの取り扱いについて説明・助言を受けながら、会員は胸骨圧迫やAEDのパット装着などを体験しました。

普段、馴染みのないこれら救急蘇生法ですが、会員は具体的なイメージをつかむきっかけともなり、これら一次

救命措置の重要性とともに、その実践に理解を深めていました。
(担当 池亀由基)

共済・福祉制度推進強化期間

協力お礼

当所の10・11月の「共済・福祉制度推進強化期間」では、会員事業所の皆さまのご協力により、当初の目標を達成することができました。

皆様のご協力にお礼申し上げます。

同強化期間の終了後も会員事業所皆様の福利厚生の上や経営安定のため、共済・福祉制度の推進を図って参りますので、よろしくお願い申し上げます。



野菜のタネと資材

株式会社 サン園芸

代表取締役社長 戸田 洋平

北見市東相内町121-8
TEL(0157)36-3358 FAX(0157)36-8379

ガーデニングハウス
四季倶楽部

北見市中の島町1-1-8
JAきたみらい内
TEL(0157)57-1087
FAX(0157)57-1086



〈ビズサポ北見〉

創業・開業、経営課題に対応

当所が運営する「北見ビジネス総合サポートセンター」(北見経済センタービル5階、通称・ビズサポ北見)では専門コーディネーターが経営課題を抱える中小企業経営者をワンストップサービスでサポートしています。

同センターは、事業提携先の中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスと北海道知的財産情報センター北見サテライト、(公財)北海道中小企業総合支援センターが同室です。

同北見オフィスをはじめ、北見工大、金融機関、税務・法務機関と連携して相談案件に応じた専門家の紹介も行っています。

創業・開業から事業の経営に係るさまざまな課題対応など、同サポート

センター(TEL 571-5688)にご相談ください(無料)。(担当 竹中秀之)

〈北海道中小企業総合支援センター〉

北見経済センタービル5階に設置されている(公財)北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では職員2名(うち1名非常勤)体制で、中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています(無料)。お問い合わせは、同オホーツク支部(TEL 31-1123)へ。

知財に関する無料相談会

次回は1月22日要予約

「特許・商標・地域ブランドなど『知財』に関する個別相談会」は11月27日、北見経済センタービルで開かれ、

事業承継相談室(無料)

1月下旬～3月の予定日

当所は、事業承継相談室を設けています。「何から手を付けていいのかわからない」「承継できる親族がいない」「対象者はいるが進め方は」など、事業承継に関する疑問、手続き、進め方などの相談を北海道事業承継・引継ぎ支援センター北見サテライトの担当職員が受け付けています(秘密厳守、公平中立)。

内容によって事業承継の専門家への相談もできます。また、同北見サテライトでは、随時、事業承継の相談に応じています。

1月下旬以降の相談日は、1月26日、2月9日・16日、3月9日・16日となっています。

会場は北見経済センタービル、相談料は無料、予約制となっています。詳しくは、当所地域振興部(TEL 23-4111)にお問い合わせください。

新入会員紹介

(入会日 令和7・10/16～12/15)

- (株)プレジデント(新谷有美さん、北6条西4丁目2-2佐々木ビル1階、スナック)
- おたから買い取り専門店ガーネット(柳瀬今日子さん、北斗町2丁目1-1、査定・買い取り・遺品整理)
- (株)北海道チクレンミート北見工場(小西正教さん、豊田193-2、食肉処理業)

ご入会ありがとうございます

会員事業所限定

各種情報メール配信

当所は、会員事業所限定サービスとして、会員事業所のHP紹介(当所HPにリンク)と、企業経営の関連制度や補助金、セミナーなど、各種情報のメール配信を無料で行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。(担当 古川佳佑)

商標1件の相談がありました。次回は1月22日の予定です。

同相談会は、当所と(独法)工業所有権情報・研修館北海道知財総合支援窓口の共催。無料ですが、予約が必要です。お気軽にご相談ください(TEL 23-4111)。(担当 古川佳佑)



桑原電工
桑原冷熱
桑原電装

www.kuwabara-net.com

HACCP
オホーツク管内唯一 精米 HACCP 認定工場

安心・安全を食卓へ

～営業品目～
米穀・配合飼料・損害保険・火災共済
燃料・食料品・酒類・たばこ

株式会社 **ほくべい**

本社 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7301
本社営業課 北見市北3条西1丁目 TEL(0157)23-7308
精米工場 北見市桜町3丁目29-3 TEL(0157)24-6060
紋別支店 紋別市渚滑町2丁目21-1 TEL(0158)23-2147
網走支店 網走市新町3丁目6-26 TEL(0152)43-4355

ホームページ <https://hokubei.co.jp/>

ARCS GROUP

株式会社 **道東アークス**

〒090-0056 北見市卸町3-7-2
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS

RALSE ライズマート

FOOD MASTER BASIC

フクハラ

FIRST ファースト



事業承継のお悩みをワンストップでサポート！

北海道事業承継・引継ぎ支援センター

近年、中小企業の経営者の高齢化に伴う

後継者への事業承継問題、

後継者不在による引継ぎ問題が深刻化しており、

事業存続に課題や悩みを抱える企業が多くなっています。

北海道事業承継・引継ぎ支援センターは、

さまざまな状況やご要望にあわせた承継の形をご提案、

ワンストップでサポートします！

公的相談窓口
だから安心

相談
無料

秘密
厳守

公平
中立



こんなお悩みありませんか？

子供に事業を
継がせたい

役員や
従業員に事業を
継がせたい

第三者への
譲渡(M&A)を
検討したい

創業
希望者等との
マッチングを
図りたい

株式や
事業用資産の
承継手続きを
知りたい

ご相談はお気軽に

北海道事業承継・引継ぎ支援センター

全国から登録された創業希望者に向けてあなたの後継者を募集
北海道後継者人材バンク

北海道経済センター 6階 札幌市中央区北1条西2丁目

開設時間：毎週月曜日～金曜日(土日祝日を除く)9:00～17:00

TEL:011-222-3111

<https://www.hokkaido-jigyoshokei.go.jp/>



全国8箇所にサテライトを配置

北海道事業承継サポートネットワーク構成機関との連携により、北海道全域をカバーしています。

- 小樽サテライト 小樽商工会議所
小樽市稲穂2丁目22番1号小樽経済センタービル3階 TEL:0134-22-1177
- 函館サテライト 函館商工会議所
函館市若松町7番15号 TEL:0138-23-1181
- 旭川サテライト 旭川商工会議所
旭川市常盤通1丁目 TEL:0166-22-8414
- 室蘭サテライト 室蘭商工会議所
室蘭市海岸町1丁目4番1号 TEL:0143-22-3196

- 帯広サテライト 帯広商工会議所
帯広市西3条南9丁目23番地 帯広経済センタービル5階 TEL:0155-25-7121
- 釧路サテライト 釧路商工会議所
釧路市大町1丁目1番1号 道東経済センタービル4階 TEL:0154-41-4143
- 北見サテライト 北見商工会議所
北見市北3条東1丁目25番地 北見経済センタービル6階 TEL:0157-23-4111
- 苫小牧サテライト 苫小牧商工会議所
苫小牧市表町1丁目1番13号 TEL:0144-33-5454

経済産業省 北海道経済産業局 委託事業 受託機関：札幌商工会議所(産業競争力に基づく認定支援機関)



会 員 紹 介

会員増強運動中！
～非会員に入会をお勧めください～

創業以来のバス広告と屋外広告（看板）制作 (株)総合企画

(株)総合企画（服部裕之社長）は、昭和46年の創業以来の「バス広告」と「屋外広告」（看板）をメイン業務としています。前者は北海道北見バスなどを取り扱っています。北見出身の服部さんは、父、兄に続き5代目社長。札幌での会社員時代を経てUターンし平成23年、社長に就任。屋外広告業団体に所属し協力会社と連携した制作にも取り組んでいます。「自社制作の広告には愛着があり、やりがいを感じています」と服部社長。「今後も地元のお客さまが求めているもの、心に伝わるものを提案していきたい」と抱負。バス広告は車体・車内、ラッピング、バス停など多彩に用意されています（一例／車体背面広告〈横120㌢、縦45㌢〉＝写真＝制作費1万円、媒体費月額1万円）。



北見市双葉町1丁目1-13 Tel57-1831

平成12年開設、管内で昇降機や空調機のメンテナンス 三菱電機ビルソリューションズ(株)北見営業所

当社北見営業所は平成12年に開設され、今年で26年目を迎えました。開所当初からオホーツク管内にて昇降機・空調機のメンテナンスを中心に事業展開しております。現在も病院・学校・官公庁・ホテルといった大型施設を管理されているお客様から昇降機・空調機に関するメンテナンスのご依頼を頂戴しております。地域の特徴としまして農産物や水産品の取扱いが多いため、倉庫関係のお客様から空冷設備に関するメンテナンスのご依頼をいただく機会も多く、当社の製品・サービスに対し日頃から高い評価をいただいております。今後も地域のお客様に頼られる存在でありたいと思いますので、変わらぬご愛顧をいただきますよう、宜しく申し上げます。

〈記事作成／三菱電機ビルソリューションズ(株)〉



北見市北3条東1丁目25 北見経済センタービル5階 Tel22-0525

会員紹介ご希望の事業所は当所地域振興部（☎23-4111）宛ご連絡願います。（掲載：無料）

今後の予定

1月

- ◆21日 事業承継セミナー
- ◆22日 新議員研修会、三役と新議員との交流会
- ◆26日 三役会、正副会頭と各部長・委員長懇談会、事業承継相談室
- ◆28日 道商連正副会頭会議、道商連正副会頭・委員長政策懇談会、北海道知事との政策懇談会、道議会議員との懇談会（札幌市）

2月

- ◆9日 三役会、創業実践セミナー（10日）、事業承継相談室（16日）
- ◆12日 全道商工会議所専務理事会議（札幌市）
- ◆26日 三役会、正副会頭と正副部長・正副委員長合同連絡会議

編集後記

令和8年の丙午はどんな年に...

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

皆様、年の始めにはどんな一年にしたいか、いろいろ考えられるのではないのでしょうか。

昨年の干支は乙巳。「再生や変化」を象徴し、55年ぶりの万博、初の女性首相誕生、野生動物との共存、度重なる物価高騰など世相の変化を感じる様々な出来事がありました。

今年の干支は丙午。丙は「太陽のように大きな火」「明るい」「活発」「華やか」「生命力」等の強いエネルギーを象徴し、午は「スピード」「行動力」「社交性」「勢いや力強さ」などを意味するため、「情熱と勢い」があり、新しいことや迷っていたことにチャレンジすると追い風が吹いて物事が良い方向に動き、人とのコミュニケーションをとることで運氣も上がるとされています。

占星術でも、天体の配置から、ゼロから始まる再スタートの年で、新しい挑戦への後押しとサポートがあるとされていますので、ぜひこの機会に何かを始めてみてはいかがでしょうか。本年が皆様にとって素晴らしい一年になりますように。